

北海道奥尻高等学校 2019年度 音楽発表会



2020年1月28日 (火) 8:25~10:05

奥尻高校 音楽室

音楽発表会によせて

北海道奥尻高等学校 音楽科

小山 知倫

今年度から、これまで「演奏研究」の発表会として実施していた内容を変更し、全学年を対象とする「音楽発表会」として再編することとなりました。このねらいとしては、各学年の成果を発表することだけではなく、来年度以降の音楽での学習の見通しをもって、より充実した活動を目指すこととしています。また、音楽を発信する姿勢と、音楽を鑑賞する態度を身に付けてもらいたいと考えています。各学年で確認したコンサートマナーを実践する機会にしてください。

1年生は、1年間を通して様々な活動をしてきました。ポップスの歌唱に始まり、ボーディーパーカッションやリコーダー、鑑賞や音楽史、箏のアンサンブル、BGMの創作、外国歌曲、合唱と盛り沢山の1年間でしたね。4月から、音楽に対する見方や考え方は変わりましたか？少しでも、有意義な時間として過ごせたなら、大変嬉しく思います。来年度以降「音楽Ⅱ」や「演奏研究」を選択しようと考えている人は、先輩の取り組みをよく見ておいて、イメージをもっておくとともにさらに良いものができるでしょう。

2年生は、4月から始まる「演奏研究」の目指していることを感じ取ってほしいと思います。選択しない人も、「ピアノを100時間ほど練習したらこれだけできるようになる」ということを考えて鑑賞してみてください。技術の上手・下手を感じ取るだけではなく、3年生の「自分はこう演奏したい」という意気込みを感じ取ってほしいと思います。

3年生は、これまで3回重ねてきた中間発表とはまた異なる緊張感がある発表会ですね。これまでの積み重ねとして、より自分自身の納得のいく演奏を目指してください。自分自身の殻に閉じこもらず、今日聴いてくれている後輩に「伝えたい音楽」を届けられるよう、頑張りましょう。

最後に、奥尻高校の音楽科の充実と「楽しくてためになる授業」を目指して、今後も日々改善しながら進めてまいりますので、よろしくお願い致します。

プログラム／ポスターイラストについて

北海道奥尻高等学校 2年生

浦山 ひかる

これまで、それぞれの学年がクラスのみならず協力して、合唱や作曲、演奏などを進めてきたと思います。2年生も、仲間と苦戦しながらDTMに取り組んでいますが、そのときに使う「iPad」をモチーフにイラストで表してみました。iPadのコンテンツには、それぞれの発表内容を盛り込んでみました。よく見ると、余ったところに奥尻島のものも混ざっています。

Program

第1部：音楽Ⅰ（1年生・必修）

混声四部合唱『きみはだれ』

作詞 咲 まりあ／作曲 山本 学
代表 駒澤 萌水
指揮 飯島 拓海
伴奏 乾 美桜子

< 舞台設営 5分 >

第2部：音楽Ⅱ（2年生・選択）

Everyone Can Create Music!!～DTMで作曲・編曲に挑戦してみよう～

片山 光・鴨田 海斗
小濱 梨玖・三浦 陸人
杉下 太一・横山 海斗
田村 たい・浦山ひかる
辻 拓海・仲川 明夢
福野 悠斗・テ サ

第3部：演奏研究（3年生・選択）

虹

作詞 二宮 和也／作曲 多田 慎也
演奏 白戸 琳

Happy Birthday

作詞 清水依与吏／作曲 清水依与吏
演奏 白戸 琳

北海道奥尻高等学校校歌

作詞 村上 義夫／作曲 山中 幹雄
演奏 菅野 速人

ジムノペディ 第1番

作曲 エリック・サティ

演奏 菅野 速人

あの夏へ

作曲 久石 譲

演奏 加藤 廣大

ガーネット

作曲 奥 華子

演奏 加藤 廣大

< 休 憩 >

瞬き

作曲 清水依与吏

演奏 満島 暁

チェリー

作曲 草野 正宗

演奏 林 東吾

創聖のアクエリオン

作曲 菅野よう子

演奏 林 東吾

デート

作曲 野田洋次郎

演奏 東山帆乃華

春よ、来い

作曲 松任谷由実

演奏 東山帆乃華

< 終 演 予 定 10:00 >

楽曲解説・聴きどころ

混声四部合唱『きみはだれ』

「きみはだれ」は、2017年3月23日に作曲、同年10月19日に日本歌曲振興波の会の第1回定期演奏会「新作歌曲の夕べ」で初演された楽曲である。

作曲者の山本学は、静岡県立大学短期大学部講師であり、日本歌曲振興会の理事として歌曲を多く作曲している。日本歌曲振興会は、「正しい日本語を育み、美しい歌を広めよう」という主旨で活動を行っており、本楽曲においてもそれらの趣旨を踏まえた作詞・作曲がなされている。【小山】

虹

この曲は2007年にリリースされた嵐の「Time」というアルバムに収録されており、メンバーである二宮和也さんが初めて作詞をして歌った曲です。二宮和也さんのソロ曲でもまた有名な「それはやっぱり君でした」はこの曲の続編となっていて、“私”の“君”への想いがまっすぐに表現され、2人の温かい恋が描かれているということを表現している恋愛ソングになっています。

歌詞に合わせてやわらかい雰囲気になるように、ギターで弾き語りをするので、歌詞を頭の中で思い浮かべながら聴いてほしいです。【白戸】

Happy Birthday

back numberは2004年にデビューし、恋愛ソングで有名で、「クリスマスソング」「高嶺の花子さん」などほかにも数多くの有名な曲があります。この曲は火曜ドラマ「初めて恋をした日に読む話」の主題歌で、2019年2月27日にリリースされました。この曲もドラマの台本を読んで書き下ろされた片思いを語る切ないラブソングで、片思いをしている人は誰もが共感できる、日記のような歌詞になっています。共感できる歌詞に注目しながら聴いて、自分の好きな人を思い浮かべてみてください。【白戸】

北海道奥尻高等学校校歌

平成26年奥尻教育委員会発行の資料によると、昭和51年11月25日制定の奥尻高等学校校歌は3番構成からなり、作詞者は村上義夫、作曲者山中幹雄です。当時、村上は檜山教育局指導主事、山中は札幌東高教諭でした。1番の「～鐘を打ちならす」、と2番の「朝な夕なに～」はともに奥尻小学校校歌のフレーズと共通しているので、参考にしたと考えられます。

私が今回演奏するにあたって気を付けたことは、この曲に合うように学生らしい元気さを出すことと奥尻高校への愛を持って演奏するということです。私の奥尻高校への感謝と愛を感じながら聴いてください。3年間お世話になったこの高校への想いを込めて、演奏します。【菅野】

ジムノペディ 第1番

エリック・アルフレッド・レスリ・サティは、フランスの作曲家で音楽界の異端児などと称されています。彼は、1866年5月17日にオンフルールにて誕生し、教会のオルガンに魅せられたのが、作曲家になる元となったそうです。

彼の曲の中で有名なのは「3つのジムノペディ」という曲集で、今回は、この中から、「ジムノペディ第一番」を演奏します。この「ジムノペディ」という曲名は、古代ギリシアのアポロンやバックスなどの神々を全裸で踊り讃える「ジムノペディア」という祭典に由来しているそうです。

ジムノペディ第一番の楽譜には、ゆっくりと苦しみをもって（「Lent et douloureux」）という指示が書いてあります。この指示を自分なりに理解し演奏していきたいと思います。【菅野】

あの夏へ

作曲者の久石譲は、1950年長野県出身。国立音楽大学在学中よりミニマルミュージックに興味を持ち、現代音楽の作曲家として出発。1984年の映画「風の谷のナウシカ」以降、「風立ちぬ」まで宮崎駿監督の10作品の音楽を担当。演奏活動においては、ピアノソロやオーケストラなど様々なスタイルを披露。指揮者としても活動中。

「あの夏へ」は、ジブリ映画「千と千尋の神隠し」の曲で、千尋がおにぎりを食べるシーン、現実世界に戻るラストシーンで使われています。おにぎりを思い出しながら聴いてください。【加藤】

ガーネット

奥華子は、日本の女性シンガーソングライター。本名同じ。千葉県船橋市出身。1978年3月20日生まれ。東邦音楽大学トランペット専攻卒業。ポニーキャニオン所属。

キーボード弾き語りによる駅前路上ライブを2004年に渋谷でスタート、柏・津田沼など関東を中心に、1年間で2万枚の自主制作CDを手売りする等、驚異的な集客力の路上ライブが話題となり、2005年にメジャーデビュー。

「ガーネット」は、劇場版アニメーション「時をかける少女」の主題歌です。主人公の気持ちに寄り添って作られていて、友情や恋愛、別れなどを経験しながら未来へ向かっていく姿が描かれた青春ソングです！楽しかったことや、悲しかったことなど過去を思い出しながら聴いてみてください。【加藤】

瞬き

back number（2004年結成）は、ベース：小島和也、ドラム：栗原寿、ボーカル：清水依与吏のスリーピースバンドであり、圧倒的なクオリティの楽曲と卓越した表現力で注目を集めている。

「瞬き（2013年）」は、映画『8年越しの花嫁 奇跡の実話』主題歌として使われた。代表曲に、「クリスマスソング（2015年）」「高嶺の花子さん（2013年）」がある。

この曲は、「幸せとはどのようなものか」について問いかけています。皆さん自身の幸せはどのようなものか、考えながら聴いてみてください。楽曲の展開に合わせた強弱の変化にも注目です！【満島】

チェリー

スピッツは、1987年に結成されたロックバンド。メンバーは、草野マサムネ（Vo・G）、三輪テツヤ（G）、田村明浩（B）、崎山龍男（Dr）。1991年3月、シングル『ヒバリのこころ』、アルバム『スピッツ』を同時リリースし、メジャーデビュー。1995年4月リリースのシングル『ロビンソン』がミリオンセラーを記録。以降、『涙がキラリ☆』『チェリー』などヒットを重ねた。2009年1月、さいたまスーパーアリーナ、大阪城ホール公演を開催。結成30周年にあたる2017年には、自身最大規模の全国ツアーを行った。チェリーは、1996年に発表された代表曲の一つ。

草野マサムネは、チェリーを「初恋」と「出発」の歌と話しています。この二つの情景を思い浮かべながら聴いてみてください。また、サビの部分にどれだけ感情をこめて弾けるかというところにも注目して聴いてみてください。【林】

創聖のアクエリオン

「創聖のアクエリオン」は、テレビアニメ『創聖のアクエリオン』およびその関連作品の主題歌。AKINO from bless4の1枚目のシングル。

その卓越した歌唱能力から、菅野よう子がTVアニメ「創聖のアクエリオン」のOPテーマに採用した、天才ヴォーカリスト。2005年にリリースされた主題歌シングル「創聖のアクエリオン」の大ヒットを受け、2009年JASRAC賞銀賞を受賞。類稀なピッチと、澄んだのびやかで、かつパワフルな歌声は世の少年少女たちを虜にした。

サビ前のキメの部分と、サビのメロディのハモりに注目して聴いてほしいです。【林】

デート

RADWIMPSは、2001年、野田洋次郎が桑原彰からボーカルに誘われ結成した4人組ロックバンド。2002年2月5日、RADWIMPSという名前では初のライブを関内B.B.STREETで行う。

メンバーは、ボーカル&ギター：野田洋次郎、ギター：桑原彰、ベース：武田祐介、ドラム：山口智史

「デート」は、2016年に公開された映画「君の名は」の挿入歌。主人公である立花瀧と瀧が思いを寄せるバイト先の先輩、奥寺ミキとのデートシーンで使用されている。

繰り返しが多く表現が難しい曲だが、いろいろな感情を読み取れるような1曲。【東山】

春よ、来い

松任谷由実は、1954年（昭和29年）1月19日生まれ。1972年にシングル「返事は知らない」で荒井由実としてデビュー。「ユーミン」の愛称で幅広い世代に親しまれている。

「春よ、来い」は、1994年10月24日に東芝EMIからリリースされた松任谷由実の26枚目のシングル。冬から初春にかけての歌で、数々のCMタイアップを経て、今や音楽の教科書にも載っている。歌詞に難しい言葉が使われていて、意味が分かりにくい曲ではあるが、その言葉の一つ一つにしっかりと意味が込められている。

最後の繰り返されるサビの変化に注目して、聴いてもらえると嬉しいです。【東山】